

ハイキングもこども食堂も みんなで創ろう

6/14(日) あだたら青い空 通常総会

- 時間 13:00～15:00
- 場所 二本松市勤労者研修センター (二本松市郭内 1-5-1)
- 内容 ①2025年度の総括と決算 ②2026年度の計画と予算 ほか
- 参加対象 正会員(参加できない方は委任状提出)賛助会員は発言可



こども食堂でザンギ作り



中華丼作りもお手の物?!



ポテトサラダも作りました

「みんなで創る」ことを大切にしたい青い空の充実した活動を!!

あだたら青い空は、6月に通常総会を予定していますが、新年度も「みんなで創る」を大切に、楽しい取り組みを行っていきたく思います。参加者がみんなで計画を作り運営も行うハイキングやウォーキングやエール、「みんなでつくり、みんなでたべる」こども食堂、子どもが自分で自然や遊びを発見する森のがっこうを積極的に実施したいと思いますので、さらなるご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

ハイキングやウォーキングで助成金が得られず

2026年度はハイキングやウォーキングで日本郵便年賀寄付金助成金が獲得できませんでした。このため福島県ふるさと・きずな維持支援補助金などを申請しています。県の補助金や赤い羽根の助成金はだんだん使用制限が厳しくなる状況の中で、利用者の負担を極力抑えながらより有意義なハイキングを検討したいと思います。

4月のこども食堂は「ザンギ」や「中華丼作り」

10年目を迎えた4月のこども食堂では「ザンギとポテトサラダ作り」や「中華丼作り」をしました。ザンギは釧路の郷土料理ですが、子どもたちと一緒にじゃがいもやキャベツを切ったり、ザンギを油で揚げたりして、美味しいザンギやポテトサラダを作りました。また、野菜やお肉などを切って炒めて、美味しい中華丼をいただきました。毎月の食料品支援は「配達」から「配布」に移行するためにご協力をお願いしています。

日本百名山紀行⑤その他の北海道

これからは地域ごとに百名山を紹介します。

トムラウシ山を後にして大雪山脈の縦走路を北に進み、「高山植物の女王」といわれるコマクサの大群生地・高根ヶ原を越えて北海道最高峰・旭岳(2290m)に到着。ロープウェイで下山したら、次はマリモがある阿寒湖畔の雌阿寒岳と雄阿寒岳へ。雌阿寒岳は草木の生えない火山の山、雄阿寒岳は男性的な厳しい山でした。続いて屈斜路湖を越えて斜里岳へ。斜里岳は知床半島の付け根にあるピラミッド型の形の良い山で沢を登っていきます。次に知床半島の「盟主」≡羅臼岳です。昨年8月に登山客がヒグマに襲われた羅臼岳。襲われた数日前からヒグマの出没情報がありながら登山道を閉鎖しなかったのは残念でした。4時間ほどで頂上に。頂上はオホーツク海・知床半島・国後島など360度の大展望でした。下山後はオホーツク海沿岸の道を延々と稚内まで移動。そこからフェリーで利尻島に。北海道百名山最後の山は利尻岳でした。「利尻島はそのまま利尻岳であった」と深田久弥が書いたように利尻岳は海に浮かぶ山でした。登山道にある甘露泉で水を補給して固有種・リシリヒナゲシが咲く頂上に到着。2週間かけての山旅でした。(つづく)

5月の青い空のイベントにご参加を

子どもから高齢者まで、どなたでも自由に参加できます

- 10(日) こども食堂 10:00 二本松福祉C
- 17(日) 那須ヤマツツジハイク 7:30 霞ヶ城 8:10 福島市小鳥の森
- 23(土) 飯館村野手上山 9:00 飯館村 道の駅までい館
- 24(日) こども食堂 10:00 二本松福祉C
- 30(土) 森のがっこう 9:00 フォレストパークあだたら
- 31(日) 料理教室自然食 10:00 二本松福祉C

5月の青い空スケジュール

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7 教育相談	8	9
10 こども食堂	11	12	13	14 教育相談	15	16
17 那須ハイク	18	19	20	21 教育相談	22	23 野手上山
24 こども食堂	25	26	27	28 教育相談	29	30 森のがっこう
31 料理教室						



富岡町夜ノ森桜並木にて

財源が少なくとも工夫し より良い内容で 5/17「那須ヤマツツジ」 7/25~26「尾瀬ニッコウキスゲ」

ハイキング参加費の値上げにご理解ください

2026年度の日本郵便年賀寄付金助成金が獲得できなかったため、ハイキングの参加費を値上げせざるを得なくなりました。他の福島県の補助金も申請していますが年々利用制限が厳しくなっており、皆さんにご協力をお願いしたいと思います。8月の能登半島復興支援ハイクは、福島県のふるさと再生支援補助金の申請結果を受けて5月中には確定したいと思います。

5月「那須高原ハイク」7月「尾瀬ニッコウキスゲ」も予約受付中

5月の「那須高原ヤマツツジハイク」では、20万本ものヤマツツジやドウダンツツジの花が庄巻の八幡ツツジ群生地を散策し、またステンドグラス美術館では綺麗なステンドグラスを鑑賞しつつ、パイプオルガンやオルゴールの演奏なども楽しめます。7月の「尾瀬ニッコウキスゲハイク」では、檜枝岐村に宿泊して、翌日にニッコウキスゲの大群生地の尾瀬沼に向かいます。

4月の桜シリーズでは浜通りと郡山市で満開の桜を堪能しました

4月の「浜通り桜名所ハイク」ではいわき市の松ヶ岡公園からだんだんと北上して、富岡町夜ノ森(宝泉寺のしだれ桜も見学)、浪江町請戸川リバーライン、相馬市馬陵公園と桜の名所を巡りました。富岡町夜ノ森では大盛り上がりの桜まつりに遭遇するなど、どの名所でも満開の桜を見られることができました。

「郡山市お花見会」では開成山公園の混雑や渋滞を予想して、庄巻の笹原川千本桜を見物した後に、強風だったため食堂での昼食会を行いました。

また「大堀相馬焼体験」には子ども8名を含む25名が参加し、マグカップやお皿作りなどに挑戦しました。

3月末の「草野心平ハイク」では、いわき市出身の「カエルの詩人」といわれ、無名だった宮沢賢治を世に知らしめた草野心平さんの文学散歩として、いわき市草野心平記念文学館や川内村の天山文庫を巡りました。6歳で亡くなった兄の影響で詩を書き始め、カエルや石や天などを主題に生涯1400篇余の詩を残しました。モリアオガエルが生息する川内村との交流から、川端康成や井上靖などの協力で川内村に天山文庫(心平はシルクロードが通る中国の天山山脈が好きだった)が設立されました。心平の波乱万丈の生きざまを顧みしました。



毎年恒例の大堀相馬焼体験



郡山市笹原川千本桜にて



3月 川内村 天山文庫にて

ウォーキングやエールにご参加を

- ★5/23(土)飯舘村野手上山ウォーク
9:00 飯舘村 道の駅までい館
- ★5/31(日)料理教室 自然食
10:00 二本松市福祉センター(場所変更)
- ★6/13(土)福島市バラ園・サクランボ祭り
9:00 福島市吾妻学習センター分館
- ★6/20(土)ポウリング大会
10:00 福島市オークラポウル
- ★7/4(土)伊達市くぼたアジサイ園ウォーク
9:00 国見町 道の駅あつかしの郷
- ★7/12(日)ちぎり絵・切り絵
13:00 二本松市勤労者研修センター

ハイキングにご参加ください

- ◆5/17(日)那須高原ヤマツツジハイク(バス)
八幡ヤマツツジ群生地(20万本)→つつじ吊り橋→
昼食(道の駅)→ステンドグラス美術館→チーズガーデン
- ◆7/25(土)26(日)尾瀬ニッコウキスゲハイク(バス)
7:30 二本松市霞ヶ城 8:10 福島市小島の森
1日目 ミニ尾瀬公園 檜枝岐歌舞伎舞台
2日目 尾瀬ニッコウキスゲ 檜枝岐温泉
- ◆8月ハイクは検討中です
 - ①案 7/31~8/2 能登半島復興支援ハイク
 - ②案 8/6~7 山形県花笠まつりと仙台七夕まつり
 ※5月中には確定したいと思います

あだたら 4月の浜通り桜名所ハイクで訪れた浪江町の請戸川リバーライン。この桜並木は70年以上前に夫を亡くした人が慰めに桜の苗木を植えたのが始まりだとか。この人の思いに共感して、浪江町の皆さんが少しずつ桜を植えました。東日本大震災と福島第一原発事故で避難を余儀なくされましたが、地元の「絆さくらの会」の皆さんが桜並木の手入れを続けました。その「絆さくらの会」の方が二本松市の岳温泉に避難してお世話になったことから、岳温泉の桜の名所「桜坂」の桜の手入れを手伝いました。浪江町と岳温泉の交流で「桜坂」の桜がよみがえり今年も見事な花を咲かせました。

NPO法人あだたら青い空の**会員加入**、**運営協力金**にご協力をお願いいたします

- ★正会員(個人年間5000円 団体10000円)賛助会員(個人年間3000円 団体8000円)にご加入ください
- ★振込先 ゆうちょ銀行 店名八二八(記号18230 番号38434861) 普通 3843486 特定非営利活動法人あだたら青い空